

温度での故障が無くなる

高温水の移送

耐熱水中ポンプ・耐熱陸上ポンプ

納入事例集



EICHITWO
CORPORATION

耐熱ポンプ お見積シート

すぐにお見積り回答致します。

下記内容をわかる範囲でご記入下さい。スタッフより改めてご連絡致します。

貴社情報	御社名	フリガナ	ご担当者様	フリガナ
	Eメール			
	TEL		FAX	

※頂きました個人情報は弊社プライバシーポリシーに則り保管・使用致します。

流体の温度	液体の温度（あてはまるものに丸を付けてください）				
	50℃～85℃	85℃～95℃	100℃～180℃	180℃以上	その他（自由にご記入下さい）
必要流量	流量（あてはまるものに丸を付けてください）				
	1L/min 以下	10L/min 以下	100L/min 以下	100L～500L	その他（自由にご記入下さい）
使用状況	使用状況（あてはまるものに丸を付けてください）				
	水中ポンプ	陸上ポンプ	高粘度流体	腐食性流体	その他（自由にご記入下さい）

FAX送信先

052-364-8842

お電話でのお問い合わせはコチラ



電話 052-364-8841
FAX 052-364-8842
E-mail info@eichitwo.com

株式会社エイチツー
愛知県名古屋市中川区松葉町4-49
www.eichitwo.com

JCV | 化粧品工場の原水ピット高温水移送



既設のポンプでは作動停止

某化粧品製造工場様よりご相談頂き、
現在使用中の水中ポンプ(写真右側)では、
高温対応では無い為、ポンプが起動してもすぐに停止し
高温水の移送が困難になっていました。

そこでエイチツウのJCVシリーズ(写真左側)を採用頂き、
80℃高温下でも安定した移送が可能になりました。

作業者の負担が無くなった！

今まではポンプが動作停止になる度、
温度の低下を待ったり、引き上げて様子を見るなど、
管理者の負担は大きなものでした。

耐熱水中ポンプJCVシリーズに交換してからは高温下でも
安定稼働を続けているため、
作業者の負担が軽くなったと評価頂きました。

事例詳細



納入：千葉県F社 様
用途：原水ピット高温水の移送
型式：JCV-15-50

型式	出力 (Kw)	全揚程 (M)	流量 (L/min)	口径 (mm)	標準ケー ブル長	耐熱温 度	重量
JCV- 15-50	1.5	15	200	50	5m	80℃	28

JCV

食品工場高温水の再利用



こんにゃく製造時の高温水を回収

今までユーザー様でお使いの水中ポンプでは、高温対応では無い為、ポンプが起動してもすぐに停止し、高温水の回収が困難になっていました。

そこで弊社のJCVシリーズを採用頂き、80℃高温下でも安定した回収が可能になりました。

衛生的なオールステンレス(SUS316)フロート付きを選定

若干のアルカリ系高温水であること、さらに食品工場様向けということもあり、衛生的なオールステンレスを採用頂きました。

また、ピット満水時に自動で起動するよう、高温対応のフロートスイッチ付の仕様にて納入させて頂きました。

事例詳細



納入：群馬県富岡市K社 様
用途：高温水の再利用
型式：JCV-15-50-S16-A

型式	出力 (Kw)	全揚程 (M)	流量 (L/min)	口径 (mm)	標準ケー ブル長	耐熱温 度	重量
JCV- 15-50	1.5	15	200	50	5m	80℃	28

JCV | 酒造での熱湯温水移送



和釜の温水を別工程で使いたい

酒造所では、コシキと言ひ、米を浸漬したり、下から蒸気をおこして米を蒸す桶があり、酒造りの大切な工程を担っています(上記写真)。

コシキは沸騰したお湯の入った和釜の上に載せ蒸します。その和釜の温水はその後の工程でも再利用できますが、今までの水中ポンプでは耐熱温度が低く、使用中に停止してしまうことがしばしばありました。

熱湯消毒に耐熱水中ポンプが活躍

耐熱水中ポンプJCVシリーズを使用して、温水の有効利用が簡単に行えるようになりました。(上記写真は和釜に耐熱水中ポンプJCV型を投入する所)

味を損なわないよう洗剤による消毒はせず、熱湯殺菌が主流の酒造所において、和釜の温水は様々な場所の熱湯殺菌に使用されます。

事例詳細



納入：広島県某酒造所 様
用途：和釜からの熱湯水移送
型式：JCV-15-50

型式	出力 (Kw)	全揚程 (M)	流量 (L/min)	口径 (mm)	標準ケーブル長	耐熱温度	重量
JCV-15-50	1.5	15	200	50	5m	80℃	28

JCV

シビアな工場設備基準に合格～化粧品工場採用



品質管理や工場内設備にシビアな 大手化粧品工場様に採用

某大手化粧品製造工場様より
高温水移送のご相談を頂き、
耐熱水中ポンプJCVシリーズをご採用頂きました。

化粧品製造工場ということで、工場で使う設備にはシビア
な基準をクリアする必要がありましたが、
合計3台の納入となりました。

仕様も柔軟に対応

ユーザー様の希望納期は非常に短く、
またピットのサイズからスペックも小さくする必要がありました。
エイチツーはこのようなお客様のご要望に対し、
柔軟に対応可能です。

高温水の移送をはじめ、
流体移送で困りごとがございましたら何なりとお申し付け下
さい。

事例詳細



納入：北関東地区 大手化粧品工場様

用途：高温水の移送

型式：JCV-4-50×3台

型式	出力 (Kw)	全揚程 (M)	流量 (L/min)	口径 (mm)	標準ケー ブル長	耐熱温 度	重量
JCV- 4-50	0.4	9	60	40	5m	80℃	15

JCV | 高温ボンデ液移送



高温ボンデ液を2階～3階へ移送

使っている水中ポンプでは故障が頻発で困っているー

大手自動車部品メーカーS社様よりご相談頂き、
現状の水中ポンプでは温度(80度)、
耐食性ともに不向きであり、
JCV型(オールステンレス)を採用頂きました。
使用液はボンデ液(リン酸亜鉛)で高温・スラリー含有。
水中へポンプを設置し、2階から3階への移送が目的です。

高温流体の移送を安全に。簡単に

今までの水中ポンプでは温度・腐食性ともにNGな為、交換の頻度が多く、ランニングコストや交換にかかる人件費や労力・危険性は無視できませんでした。

採用の決め手は

1. 耐熱水中ポンプとしての豊富な実績
2. 特別仕様に柔軟に対応できる、メーカーとしての対応
3. 短納期
4. 低価格

上記4点を評価頂き、採用となりました。

事例詳細



納入：S社 様
用途：高温ボンデ液移送(2階～3階へ)
型式：JCV-15-50-S16 (SUS316仕様)

型式	出力 (Kw)	全揚程 (M)	流量 (L/min)	口径 (mm)	標準ケー ブル長	耐熱温 度	重量
JCV- 15-50	1.5	15	200	50	5m	80℃	28

JCV | pH12.5、液温70℃-大手製鉄所へ納入



アルカリ系高温排水の移送に採用

某大手製鉄所様より高温水移送のご相談を頂き、耐熱水中ポンプJCVシリーズをご採用顶けました。

アルカリ系排水の為、オールステンレス製、またシリカ系SS濃度も問題なくクリアしました。

液仕様：pH12.5、SS=50ppm(シリカ系SS)、液温度70℃

異電圧も短納期対応が可能です

440V3相でのご用命でしたが、通常のオールステンレスの納期で対応可能です。他社製440Vポンプだと3ヶ月程かかる納期も、耐熱水中ポンプを専門に製造しているエイチツーなら、約半分で出荷可能です。他社製ポンプが故障した際、納期対応が悪く困っているお客様は是非、ご相談ください。

事例詳細



納入：関東地区 大手製鉄所様

用途：pH12.5、SS=50ppm(シリカ系SS)、液温度70℃高温水の移送

型式：JCV-15-50-S16-V

型式	出力 (Kw)	全揚程 (M)	流量 (L/min)	口径 (mm)	標準ケーブル長	耐熱温度	重量
JCV-15-50	1.5	15	200	50	5m	80℃	28

JCVH | ホウ酸・リン酸アルミ含む高温水移送



100℃のホウ酸・リン酸アルミ含有水を冷まして水中ポンプで移送。

福岡県の木材加工製造会社様より、

「ドラム缶内の100℃のホウ酸・リン酸アルミ含有のケミカル流体を水中ポンプで移送したい」とご相談頂きました。

濃度はそれぞれ20%以下でしたが、温度・耐蝕的にもエポキシコーティングで耐食性の高いJCVH型で提案致しました。

100℃を95℃まで冷まして移送！

耐熱水中ポンプJCVH型は、耐熱温度が95℃の為、100℃の温水を95℃まで下げて運用頂く事で納得頂きました。

導入後も問題なく移送が出来ているというお言葉を頂きました。

事例詳細



納入：福岡県木材加工製造工場 様
用途：ドラム缶からのホウ酸・リン酸アルミ含む高温水移送
型式：JCVH-40

型式	異物通過径 (mm)	全揚程 (M)	流量 (L/min)	口径 (mm)	標準ケーブル長	耐熱温度	重量
JCVH-40	20	4.5	220	40	5m	95℃	17

JCVH | 95℃ボイラー排水の高温水移送



95℃のボイラー排水を耐熱水中ポンプで移送。

静岡県の商社様より、

「95℃の弱アルカリ、ボイラー排水を移送したい」とご相談頂きました。

ボイラー排水では実績の多い耐熱95℃対応の水中ポンプ、JCVH型をご提案。

実績の多さと使い勝手の良さを評価頂き、採用頂きました。

導入後は評判も良く、すぐにリピートでもう一台ご注文頂けるなど、満足度の高い事例となりました。

事例詳細



納入：静岡県某所 様
用途：ボイラーからのドレン排水の移送
型式：JCVH-40

型式	異物 通過径 (mm)	全揚 程 (M)	流量 (L/min)	口径 (mm)	標準ケー ブル長	耐熱温 度	重量
JCVH -40	20	4.5	220	40	5m	95℃	17

JCVH

リサイクル原料処理工程の高温水移送



従来ポンプだと劣化が早かった！

青森県某所のリサイクル関係工場様より、

「既設のポンプは耐熱60℃までの為、劣化が早い」とご相談頂きました。

リサイクル原料の処理工程の
冷却水槽の熱水(80℃程度)を組み上げ・循環させる、とのことでしたので、
耐熱水中ポンプJCVH-40(耐熱95℃)を選定し、納入頂きました。

JCVH型の運転状況は良好とのことで、嬉しいお言葉を頂きました。

弊社ではお困りのお客様より直接のお問い合わせを頂き、仕様の打ち合わせをさせて頂くことがほとんどです。

流体移送でお困りのお客様はお気軽にご相談下さい。

事例詳細



納入：青森県某所 様
用途：冷却水槽熱水の移送
型式：JCVH-40

型式	異物通過径 (mm)	全揚程 (M)	流量 (L/min)	口径 (mm)	標準ケーブル長	耐熱温度	重量
JCVH-40	20	4.5	220	40	5m	95℃	17

ADD | 高温スラリー混入粘度液(オイル)



ギアポンプがすぐに壊れて困る

大手製鉄所J社様より、「ギアポンプがすぐに壊れてしまい、困っている」と相談頂きました。

早速流体を確認すると、高温(90℃)高粘度のオイルをギアポンプで移送しているとのこと。

さらにどうしても微量のスラリー(鉄粉)が混入してしまう、とのことで、スラリーが原因でギアポンプが故障していると判断、エアダイヤフラムポンプADD型で提案し、デモ機にて使用して頂いた後、採用となりました。

高温流体＋スラリー＋高粘度対応

ダイヤフラムポンプの特徴は「自吸出来る」「圧送出来る」「スラリー・粘度液を移送できる」です。

弊社では更に「高温流体も対応」という耐熱ポンプで培った技術をダイヤフラムポンプへも展開しております。

その過酷な条件をクリアできるポンプはあまりありません。

一般的に高粘度オイルの移送に適していると言われるギアポンプも、スラリーには弱いタイプが多いのが実情です。条件をクリアし、かつイニシャルコストに優れていると評価頂きました。

ギアポンプの故障が多いお客様は、是非ご検討下さい。

事例詳細



納入：大手製鉄所J社 様

用途：高温スラリー混入粘度液（オイル）の移送

型式：ADD-15-AL-TST

接続 口径	最大吐出量 (L/min)	最高吐出圧力 (MPa)	移送最大粒子径 (mm)	最大自吸高さ		エア接続	最大エア消費量 (m3/min)
				ドライ	ウェット		
15	58	0.7	2.5	4	7.6	1/4	0.672

ADD | 狭小ピットの浮上油回収(高温)



狭いピット内の高温排水から、浮上油を回収したい

高温の排水が溜まるピット内の油を今までは「ヒシャク」のようなもので、作業員の方が回収していました。

高温である上、ピット上での作業は危険である為、何とか浮上油の回収が出来ないものかお悩みでした。

そこでエイチツーでは、高温用エアダイヤフラムのADD型と、特注制作の回収フロートの組み合わせを

提案し、現地デモにてご納得頂き採用となりました。

狭い場所でも、高温流体でも、浮上油回収はお任せください。

狭小ピットに合わせフロートサイズを決め、また腐食性液＋高温の為、オールSUS316で構成しました。

特にフロートのファネル部分の加工が難しかったですが、問題なく製作しました。

エイチツーではポンプスキマー「H-FR」シリーズをラインナップしておりますが、サイズの合わない場合、また材質に検討が必要な場合など、特注対応にも柔軟に対応します。実績も豊富、浮上油や浮上物にお悩みの方はぜひお問い合わせください。

事例詳細



納入：愛知県金属加工工場 様
用途：狭いピットに浮く油の回収（高温水）
型式：ADD-15-LL（SUS316）＋特注フロート（SUS316）

接続 口径	最大吐出量 (L/min)	最高吐出圧力 (MPa)	移送最大粒子径 (mm)	最大自吸高さ		エア接続	最大エア消費量 (m3/min)
				ドライ	ウェット		
15	58	0.7	2.5	4	7.6	1/4	0.672

JCV | 80℃高温洗浄水の移送



洗浄工程で排出される高温水を耐熱水中ポンプで移送。

埼玉県産業廃棄物処理業者様より、

「洗浄工程で排出される高温水を水中ポンプで移送したい」とご相談頂きました。

温度は80℃でしたので、使い勝手も含めフロート付きの耐熱水中ポンプJCV型で提案しました。



現場の方より信頼性を認められ、リピートでもう一台受注

数か月の運用期間を経て、高温水の移送に関して全く問題無いことを確認され、さらに一台別現場で使用とのことで、リピート注文を頂きました。

高温水の移送に関しては【危険性】【キャビテーションの発生】【設置の煩わしさ】から解放される水中ポンプが好評です。

槽内設置スペースが無い場合は耐熱陸上ポンプでもご提案が可能です。

高温流体の移送はぜひエイチツーへご相談下さい。

事例詳細



納入：埼玉県産業廃棄物業者 様

用途：80℃高温洗浄水移送

型式：JCV-7-50-A

型式	出力 (Kw)	全揚程 (M)	流量 (L/min)	口径 (mm)	標準ケーブル長	耐熱温度	重量
JCV-15-50	1.5	15	200	50	5m	80℃	28

JCVH | グリストラップ流入の高温水移送



ボイラー排水の中和処理前段に使用

埼玉県の商品工場様より、
ボイラー排水及び食品製造工程での排水処理として中和
処理設備を受注。
中和槽への移送用としてJCVH-40-Aが採用されました。

温度は最大95℃でしたので、使い勝手も含めフロート付き
の耐熱水中ポンプJCVH型に選定しました。

排水は一時グリストラップへ流入する為、そこより中和槽へ
移送する必要がありました。
耐熱水中ポンプJCVH型は小型に設計しているため、問題
無く設置することができました。

狭小スペースでも設置できる 小型設計の耐熱水中ポンプ

水面が低い場合でもフロート高さを微調整出来るため、
ON-OFF範囲を任意で可変可能です。
また、排水のpH値が酸及びアルカリに傾く可能性がありま
すが、JCVHは全体をエポキシコーティングにて覆ってある
ため、耐薬品性もクリアしています。

高温水の移送に関しては【危険性】【キャビテーションの発
生】【設置の煩わしさ】から解放される水中ポンプが好評で
す。
槽内設置スペースが無い場合は耐熱陸上ポンプでもご提
案が可能です。高温流体の移送はぜひエイチツーへご相
談下さい。

事例詳細



納入：埼玉県食品工場 様
用途：グリストラップへ流入するボイラー排水の移送
型式：JCVH-40-A

型式	異物 通過径 (mm)	全揚 程 (M)	流量 (L/min)	口径 (mm)	標準ケー ブル長	耐熱温 度	重量
JCVH -40	20	4.5	220	40	5m	95℃	17

Pick UP

お客様に聞きました。



【詳しくはコチラ】



「耐熱水中ポンプ[®]JCV・JCVHシリーズを 採用した理由」

数あるポンプメーカーの中で「なぜエイチツーを選んでもくれるのか？」の把握はとても大切だと思っています。

その中でも特に耐熱水中ポンプのJCV・JCVHシリーズを選んだ理由をお客様に聞きました。是非ご覧ください。

1

温度での故障が無くなる

コスト削減・取替の工数削減

高温流体に対し汎用水中ポンプを使ってすぐに故障した経験は無いでしょうか？

このようなトラブル対策には耐熱構造を採用したJCV/JCVHシリーズが最適です。

＜耐熱95℃水中ポンプ JCVHシリーズ＞



- ・耐熱モーター
- ・エポキシコーティング
- ・耐熱パッキン
- ・耐熱ケーブル

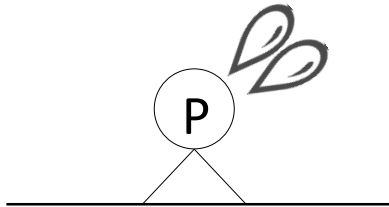


2

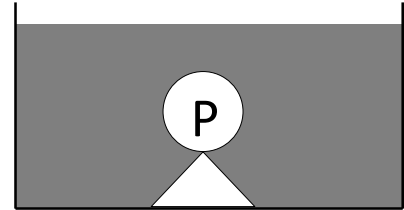
飛散リスクが無くなる

陸上ポンプでの高温水移送は、ポンプのトラブル時に噴出した高温水が作業員へ降りかかる恐れがあり、神経質になるポイントでした。

耐熱水中ポンプJCV/JCVHはポンプ部を水没させ使用する為、万が一の時も高温水が噴出する事が無く安心です。



地上に設置の場合、ポンプトラブル時に高温水が飛散する可能性があります。



耐熱水中ポンプは水中に設置するので万が一の際も高温水は飛散しません。

3

設置スペースが不要

耐熱水中ポンプは水中へ水没させて使用するのので、地上のスペースを必要としません。そのままビットへ投入できます。



4

必要なときに使える

投込みで使用できるので「週末だけ移送したい」や、「各タンクで使いまわしたい」といった用途に向いています。

JCVHシリーズは17Kgと、作業員の負担にならない重量設計をしています。



流体技術 Magazine

流体技術マガジン
無料ダウンロードできます。



特集..なぜポンプは壊れるのか？



特集..生産性って何？



特集..はじめての浮上油回収



特集..世界で最も環境が汚染されている場所

ダウンロード方法

右記QRコードにてダウンロードサイトへ移動します。
もしくはhttp://magazine.eichitwo.com/page_id=122 へアクセス



浮上油回収.com



ポンプ選定.com

RO 純水 設備 .COM

pH 中和 処理 .COM

水処理の窓

ダイヤフラムポンプとは？

流体技術 Magazine



株式会社エイチツー

〒454-0818

名古屋市中川区松葉町4-49

TEL:052-364-8841 FAX:052-364-8842

<http://www.eichitwo.com>